児童生徒質問紙から

学習状況や生活習慣について

小学生の○強みと▽弱み

- ○朝食を毎日食べている割合が高い。
- ○自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている児童が多い。
- ○全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した児童が多い。
- ▽困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童の割合が低い。
- ▽5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと回答した児童の割合が低い。

個別の支援を必要とする児童には、引き続き、算数科での習熟度別学習(3~6年生)やティーム・ティーチング(1・2年生)を有効に活用していきます。学力の高い児童にも魅力的な授業になるように、発展的な学習を取り入れたり、日常生活とつなげる目を持たせたりする学習をしていくよう努めていきます。

今後も、職員全員で学校の成果と課題を共有して課題にどう対応するかを考え、授業改善をし、その結果を検証することを行っていきます。

また、人間関係の構築や自分の考えを心配なく発言できる環境づくりに努めていきます。そのために、自尊感情を高めるような活動を仕組み、児童に任せて自分たちで活動するようにして、試行錯誤する過程を大切にする活動を褒めたり励ましたりしていくよう努めていきます。

今後も、学習習慣の定着・学習時間確保のため、生活習慣の見直しを含め、各家庭でのご協力をお願いします。

中学生の○強みと▽弱み

- ○携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを 守っている生徒が多い。
- ○家で自ら計画を立てて勉強をしている生徒が多い。
- ○難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している生徒が多い。
- ▽自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがある生徒の割合が他の項目に比べて低い。



ここ数年は、新型コロナウィルス感染症拡大防止対策として一連の行事・活動の中止・延期・規模縮小等を余儀なくされましたが、これまで、学校(学年・学級)だより、学校ホームページ、体育祭や文化祭などの学校行事、授業参観・懇談会、部活動参観などを通して、家庭や地域へ向けての情報発信を積極的に行ってきました。さらに地域連携の取組として、交通安全教室(地域の警察署や自動車学校による)や陶芸教室(地域陶芸教室の方による)、職業体験(地域の会社、企業等)、地域の文化祭へ作品を出展、ブラスバンド部における訪問演奏活動(町民文化祭、サマーフェスタあさひ、老人ホーム慰問等)を積極的に行ってきました。今後も状況を見極めながら、これまで培ってきた学校と家庭、地域との信頼関係の構築を重視しながら、可能な限り地域連携活動に取り組んでいきます。

今後も、中学校からの情報発信を積極的に行い、地域唯一の中学校として生徒・保護者に地域活動への参加を一層呼びかけ、地域活性化の取組を地域と学校とが連携しながら進めていくことが大切であると考えます。その中で、学校の取組に対する意見をいただき、保護者や地域の方とともに子どもたちにとって居心地のよい学校づくりを進めていけるようご協力をお願いします。

さらに詳しい結果の公表は朝日町の公式HPをご覧ください。

http://www2.town.asahi.mie.jp/

問い合わせ先 教育委員会 教育課 TEL 377-5657

